

2017年2月20日

野村不動産アーバンネット株式会社

不動産情報サイト「ノムコム」

第5回「ありがとう、わたしの家」キャンペーンを開催

～親子の「近居」にまつわるエピソードと写真を募集します～

～ イメージ・ショートムービー「ありがとうの距離」公開開始～

野村不動産アーバンネット株式会社(本社：東京都新宿区/取締役社長：前田 研一)は、本日より、第5回「ありがとう、わたしの家」キャンペーンを開始しますので、お知らせいたします。

本キャンペーンでは、「家と家族に関する思い出」のエピソードとそれに関連する写真を募集し、ご応募いただいたエピソードの中から入賞エピソードを選定し、発表を行っています。「家」と「家族」を思い起こすきっかけとしていただきたく毎年開催しているものです。

5回目となる今回のテーマは親子の「近居」。

募集に先立ち、「近居」をテーマにしたイメージ・ショートムービー『ありがとうの距離』を、キャンペーンサイトおよび Youtube ノムコム公式チャンネルで公開しました。共働きの夫婦が仕事に打ち込めるよう、子育てに、家事に、協力してくれる両親に感謝はしていても、なかなか言えないのが「ありがとう」の言葉ではないでしょうか。ぜひ、ご覧ください。 動画 URL：<https://youtu.be/ele04m5xNUs>

## < 第5回「ありがとう、わたしの家」キャンペーン概要 >

親子の「近居」にまつわるエピソードとそれに関連する写真を募集します。

【募集期間】2017年2月20日(月)～4月20日(木)

【入賞特典】グランプリ：JCB ギフトカード 10万円分 (1名)

準グランプリ：JCB ギフトカード 5万円分 (3名)

「ありがとう、わたしの家」賞：JCB ギフトカード 1万円分 (5名)

【応募方法】キャンペーンサイトの「投稿フォーム」または「郵送」

【結果発表】2017年5月下旬(予定)



キャンペーンサイト <http://www.nomu.com/arigato/>

応募規約はキャンペーンサイトをご覧ください。また、キャンペーンサイトでは、過去の入賞作品やこれまでにご応募いただいたエピソードの一部をご紹介します。皆様のご応募お待ちしております。

あしたを、つなぐ

## ■ ショートムービー「ありがとうの距離」について

■ 動画 URL : <https://youtu.be/ele04m5xNUs>



実家の近くに引っ越し、「近居」を始めた子育て中のママが物語の主人公です。夫が出張中、休日出勤をすることに。朝、子どもを連れて実家に向かいます。家につくと、優しい笑顔で娘を迎え入れてくれる父と母。母が近くにいることを頼もしく思う反面、いつでも気軽に「ごめん」と言えるこの近さのせいでか、つつい母に当たってしまうことがある、と娘は心の中で呟きます。



別のある日、夫婦共に残業が入ってしまい、母に子どもの迎えとお世話をお願いすることに。娘が帰宅すると、母は台所で洗い物をしていています。内心は感謝しつつも、「魚焼いてそのままだったでしょ。ニオイ、落ちなくなっちゃうわよ」と小言を投げかけられ、「わかってるよ！ 今日やろうと思ってたのに」と母に強く当たってしまう娘。仕事と家事を両立できない自分の不甲斐なさを痛感します。



その日の夜、疲れのあまり、子どもの寝室でうっかり寝てしまった娘。母がそれに気づき、そと部屋に入ります。娘の手元には、びっしりと書かれた保育園の連絡帳が。母は、「ママがんばってるもんね」と、娘に毛布を掛けます。その様子に気づき、目を覚ます女性。「起こしちゃった」と、慌てる母に、「なんかいろいろ ごめんね。いつもありがとう」と女性は謝り、そして感謝の言葉を伝えます。「本当はごめんじゃなくて、ありがとうの距離なんだよね、お母さん」という優しいナレーションと共に、動画は締めくくられます。

## ■ 注目を集めている居住形態「近居」について

「近居」は、「思いやりの距離」に親子が住むライフスタイルです。

### 「近居」のケース 1

妊娠を機に、共働きの夫婦が、親の家の近くのマンションに引っ越す

### 「近居」のケース 2

親がひとりになったので、実家の戸建てを売って、息子家族の近くのマンションに引っ越す

### 「近居」のケース 3

親子孫の関係を深めるため、娘家族が親の家の近くの戸建てに引っ越す

「両親の近くに暮らして、安心させてあげたい」「わが子の近くに住んで、子育てを支えてあげたい」。そんな親子の住まい方として、いま「近居」が支持をされ始めています。

近くにいる安心感。ほどよい距離感で、お互いの生活を尊重できる。

「近居」には、こんなメリットがあります。



1 尊重しあう、  
ほどよい距離感



2 育児のサポートを  
頼める



3 金銭的な負担が  
少ない



4 柔軟な資産活用

野村不動産アーバンネットでは、「親子で近くに住みたい」とお考えの皆様を応援しています。

野村の仲介+(PLUS)各店で、2017年3月31日まで、「三世代の近居応援フェア」を実施していますので、どうぞお気軽にお問合せください。フェアの詳細は、「近居」という住まい方サイト

( <http://www.nomu.com/plus/kinkyu/> ) からご覧いただけます。

以上

本件に関するお問い合わせ窓口  
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室 (津賀・兼武)  
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273  
URL : <http://www.nomura-un.co.jp/>